

整理No. 2018-65		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2018年 11月 9日(金) 17時 00分 天候(晴れ) 温度(- ℃)湿度(- %)			
災害区分		不休災害 <u>休業災害</u> (休業:14日)			
被災者	部門	製造		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他(構内委託)	
	年齢	42歳	性別:	<u>男</u> 女	勤続年数 8年 4か月 経験年数 8年 4か月
	傷病名	肉離れ			
	傷病部位	左足首 脛脛			
災害発生状況	積み付けているパレットを下している最中、屋外パレット置場で被災者が奥の製品パレット(グレー:6段積)の1枚を取る為、手前に置いてあった静電パレット(黒:5段積)の上に乗れ取り出した。 その後、製品パレット(グレー)を静電パレット(黒:1段)に重ねるため降りた際、左足を痛めた		状況概略(写真orイラスト)		
					
	災害の型 ^{※1)}		9.動作の反動、無理な動作		作業の形態: <u>定常</u> 、非定常、その他()
起因物: パレット		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man)				
	スペースの狭い場所で手前に静電パレット奥に製品パレットを配置していた。				
	2.物に関する要因(machine)				
	製品パレットはリフト専用のパレットの為、ハンドリフトが使用できない。				
3.環境要因(media)					
管理監督者が日常の安全管理の本質を理解認識していない。					
4.管理的要因(management)					
本人の言うがままで実情を見ず仕事をさせ続けている。					
対策	①手前の静電パレットの置場を変更する事でパレットに乗る事無く安全に下せる。				
	一人手作業でのパレット取出しは、3枚以下とし、それ以上は二人作業又はフォークリフトを使用する。				
	②爪の長いハンドリフトを購入(静電パレットに乗せる事無く運搬可能)				
	③ヒヤリハット報告の徹底(件数でなく実態を上げる)				
	④日常巡視の在り方を再点検(内容重視)				
対策分類 ^{※2)} : 1-3リスクアセスメント、1-教育、2-1マネジメント、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)